

# かちとろう 大幅賃金引上げ、8 時間働いて 人間らしく暮らせる社会、とめよう 安倍 9 条改憲、消費税増税 (2019 国民春闘スローガン)

## 要求を実現させ、組合員拡大を前進させよう。



評議員会で挨拶する神部議長

1 月 26 日 ロードビルにて

一月二十六日(土)の午後から広島県労働組合総連合(広島県労連)は二〇一九年春闘を闘う意思統一のため「第五九回評議員会」を開催、建交労からも三名が参加しました。

県労連の神部泰広議長の挨拶に続いて、門田勇人事務局長が二〇一九年春闘方針について以下の「五つの重点課題」を中心に提案しました。

重点課題は▽大幅賃上げと最賃闘争に全力をあげる▽アベ「働き方改革」に総反撃をする▽改憲発議を絶対にさせない、平和と民主主義を守るたたい▽消費税増税反対・社会保障充実・災害復興・原発ゼロをはかる▽要求と組織拡大を結合して取り組むこと、です。

**【控除証明書】**  
国民年金、生命保険、地震保険などの控除証明は必ず必要です。紛失した人は再発行してもらってください。

**【年金受給者】**  
年金を受給している人は「公的年金等の源泉徴収票」を必ず持参してください。天引きされている社会保険料や税金を確認するためです。

**【改正点・配偶者特別控除の対象が大幅に変更に】**  
昨年までは所得七六万円(給与収入百四十一万円)までの人が対象でしたが所得百二十三万円(二百一十六万円)に拡充されました。ただし本人の所得(九〇〇万円以上)に応じて配偶者・配偶者特別控除の金額が変わりますので注意してください。

**【医療費の計算について】**  
医療費控除を受ける場合は、昨年から領収書の添付は不要になりました。その代わりに「医療費控除の明細書」を提出することになります。不明な点は問い合わせてください。

### 談会始めます

### 一三日から申告相

組合では二月一三日から申告相談会を開きます。日程・場所等については裏面を見てください。(以下注意点について記載)

**インフルエンザ警報レベルを上回る!**

インフルエンザが全国的にも大流行し、警報レベルを上回っています。ちなみに広島市では二〇一九年第三週(一月四日〜一月二〇日)は、一五四五人(定点当たり四一・八人)となり前週の約一・五倍に増加し、警報レベル(定点当たり三〇人)を上回りました。また、学級閉鎖等も増回しています。さらに流行が拡大する可能性があるため、十分な休養とバランスのとれた食事を心がけ、手洗いやうがい、励行、適度な湿度の保持、人混みへの外出は控えるなどの対策を徹底しましょう。また、インフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診しましょう。(広島市ホームページ参照)

**徒然草**

■賃金や雇用保険の失業給付額、労災保険の給付額など実に一六項目の基礎となる「勤労統計」が二〇〇四年から一五年間にわたりかさ上げしたウソの数字が公表されていたことが発覚した。■政府は昨年二〇一八年一月までの物価の影響を除いた実質賃金の伸びがプラスの数値だったのが、修正後はゼロパーセントに公表される昨年一二月の結果次第では通年でマイナスになる可能性があるとのこと。■全数調査でやるべきところ三分の一しかやられていなかった。誰の判断で、なぜそうやったのか、厚労省の特別監査委員会の報告でも「組織的な隠ぺいはない」とただで、疑問には答えていない。安倍首相はこれらの経済統計を根拠に「五年連続で今世紀最高の水準の賃上げ」とか「戦後最高の景気回復」とアベノミクスを自画自賛してきたし、消費税の増税の根拠にしてきたのである。しかし、いまこの根拠は崩れている。■厚労省は昨年の「働き方改革」に際してもデータのねつ造が発覚、これまでもアベ政権の下で公文書の改ざんやねつ造、隠ぺいがさんざん行われてきたが「またか」と慣れてしまっただけではない。■今回の「勤労統計偽装」の被害者は実に二千万人にもぼる。国会まかせでなく我々も追及して真相を明らかにしたい。(M)

広島県のダンプ労働者の新聞

# ダンプ通信

全日本建設交通一般労働組合広島県本部  
広島ダンプ支部

〒七三〇〇八五三  
広島市中区堺町二丁目一九三〇三  
TEL (〇八二) 二三三三〇五  
FAX (〇八二) 二三三三〇五  
ctc303.hiroshima@orange.plala.or.jp



福山地区での税金相談会の様子(福山市参画センターにて)



# 広島県労連・ヒロシマ労連が新春合同旗開き 2019年の闘いがスタート

## ダンプ支部から3人参加、武田喜成事務局長は当日の司会を務めました。

一月九日(水)の夕方、二〇一九年闘いの幕開けとなる広島県労連・ヒロシマ労連合同の「新春旗開き」が広島市東区のガーデンパレスで開催されました。

旗開きには各労働組合や市民団体などから会場いっぱい一五七人が出席、建交労からは県本部、広島支部、広島ダンプ支部から六人が参加、ダンプ支部からは小林議長、武田事務局長、山田特別執行委員の三名が参加しました。

広島県労連の神部泰広議長は主催者あいさつで「二〇一八年はアベ政権の暴走が加速し国民の不安と怒りを広げたが、私たちの行動やたたかいが自民党の憲法改悪の審議を阻止した。今年は地方選挙・参議院選挙があり、市民の要求を実現するため市民と野党の共同で政治を変えるよう取り組もう」と呼びかけました。来賓の挨拶に続き、労働相談員や労働争議をたたかう仲間の紹介などが行われ懇談しました。昨年秋新しく県労連幹事に選出された武田喜成事務局長は、「旗開き」の司会の大役を立派に努めました。



参加者全員で「頑張ろう！」を合唱(写真上)と司会の役目を果たした武田喜成事務局長(1月9日・ガーデンパレス)



200人を超える参加者で「市民の願いにこたえる広島市長を誕生させる会」が発足(1月27日国際会議場「ダリア」にて)

### 市長を誕生させる会が発足

一月二七日(日)の午後広島市中区の国際会議場にて、広島市長選挙(三月二四日告示、四月七日投票)の候補者擁立をめざす市民団体「市民の願いにこたえる広島市長を誕生させる会」の発足の集いが開かれました。

昨年末に呼びかけ人による「集い」が開催され四七人が参加、その後「賛同者」を募り、当日は二〇〇人を超える参加者が集まり、会の発足にこぎつけました。

当日は、長崎市のジャーナリスト橋場紀子氏の講演に続き、広島市長選挙にむけて▼核兵器禁止条約への署名・批准を政府に求める、▼教育・福祉・医療・介護・中小企業支援最優先▼災害対策に本気で取り組み、不要不急の大型事業はいったん凍結し暮らしや福祉の財源に、などの基本政策と「会則」の提案が行われ参加者の拍手でこれを確認・決定しました。

基本政策への賛同者を千人、一万人と広げ、市長候補は全国から探して擁立することなど行動提起があり、確認されました。

### 賛同者は五九一人に到達

### 「市民の願いにこたえる広島市長を誕生させる会」が発足

### 税金相談会は二月一四日より。

今年(二〇一九年)は二月一八日(月)から三月一五(金)までが平成三十年度(二〇一八年度)の確定申告の期間となります。相談会の日程は、左記の通りですが、変更もありますので注意してください。

今年から、安佐南と安佐北地区、中部地区についても広島地区と佐伯地区同様それぞれ「組合事務所」で行います。時間はいずれも午後六時からです。呉地域についてはエバー運輸(企)の呉営業所事務所にて行います。

また福山地区については、今年(二〇一九年)は土曜日の一日だけとしましたので日曜日に行いませんのでご注意ください。すでに送っています組合の「自主計算書」に必ず記入をして相談会に持参してください。

また「ダンプの労働条件改善署名」と「ダンプアンケート」を同封しますので、税金相談会に持って来るか組合に送付してください。

#### 【相談会の日程】

◇二月一四日(木) 呉市「エバー呉営業所」事務所にて(呉地域の関係)

◇二月一六日(土) 午後六時から一〇時まで

#### ●福山市民参画センターにて

(備後地域の関係) 電話〇八四一九二二一九〇〇五

◇二月二六日(火) 組合事務所にて午後六時より九時まで

広島地域(佐伯・広島東・安佐南・北地区、中部地区)

なお当日は「税金相談会」の経費補助と全国ダンプ交流会集会、広島組合の組合作りを支援する基金カンパを集めるため、一口3千円のカンパを徴収しますので組合員の多くの皆さんのご協力をお願いします。

なお、カンパの途中経過につきましては、次号四一九号でお知らせします。